

令和2年度 蜂ヶ岡中学校ブロックの小中一貫教育

蜂ヶ岡地域小中一貫教育目標

夢と誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く子の育成

小中一貫教育を通じて育てたい子ども像

- *主体的に学びに向かう子（主体性）
- *社会の一員として、自己の責任を果たす子（社会性）
- *未来に向けて夢や志を持ち、実践する子（実践力）

今の子どもの生活背景

情報入手が容易な時代であるため、正しい判断や行動ができる必要がある。また、人との繋がりが広域化・多様化しているため課題克服が困難なことも予想される。社会に目を向け、積極的にかかわることが大切な時代と考える。

☆児童、生徒の取組

生徒会・児童会連携

授業体験

部活動見学

蜂ヶ岡中学校

★教育目標

人とのつながりを大切にし、たくましく生き抜く生徒の育成

★めざす生徒像

- *考えが表現でき、課題解決に向かう生徒
- *相手の立場に気づき、より良い人間関係を築く生徒
- *進んで心身を鍛える生徒

☆教職員の取組

小中連絡会

合同研修会

生徒会・児童会 担当者会議

部活動体験

小中三校校長会

小中三校主任会

小中連携主任会

小中研究主任会

小中生徒指導主任会



チャレンジ体験

6年保護者入学説明会

常磐野小学校

★教育目標

～次世代を生き抜くために～
しなやかに考え、温かい心をもち
人間力の豊かな子を育成する

嵯峨野小学校

★教育目標

自分も人も大切にし
よく考え、すすんで学び合う子の育成

小小連携

★子ども像

ときわの子

と 友だちも自分も大切にする子
き きまりを守る子
わ わかった、できたを目指す子
の のびのびと元気な子

★子ども像

知 学び合う子

「まとめ」「振り返り」「めあて」を
繰り返し、よく考え学び続ける子
徳 やさしい子
思いやりがあり、自分や人を
認められる子
体 元気な子
相手の目を見てすすんで挨拶できる子

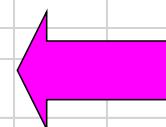
学力分析

総合育成支援教育連携

進路指導情報交換

英語教育推進

社会の変化



学校運営協議会

PTA

「保護者の願い」「地域の願い」「社会の願い」

生徒指導を軸として取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

- 規範意識や社会性を身につけ、思いやりの心をもち、自らの夢や目標の達成とより良い社会の実現に向けて行動できる力
- 社会におけるルールや法の重要性を理解し、自ら正しい判断をし、行動できる。
- 夢や志をもち、自分の責任や役割を自覚して行動できる。
- 友達の人格を認め、自他を大切にできる。

学年または学年区分ごとにめざす姿							
学校のきまりを知り守ることができる子 友達の良いところを見つけ、共に行き動きできる子 友達と仲良くし、人の心を傷つける言動に気づくことができる子 めあてをもち、それに向かって積極的に取り組むことができる子	学校のきまりの大切さが分かり、守ることができる子 友達の長所を認めたり、気持ちを考えたりしながら協力できる子 外見や能力だけで友達を判断することなく、誰に対しても仲良く接することができる子 めあてをもって素直に自分を振り返ることができる子	学校・社会のきまりを理解し、実行することができる子 友達の気持ちや立場を考え、集団の一員としての役割を自覚できる子 友達の人格を認め、公正公平な態度で接することができる子 自分で目標を決めて実行し、客観的に自分を振り返ることができる子	社会のきまりや法の重要性を理解し、社会や集団生活の中で自律の精神をもって遵守していく子 集団の一員としての自分の役割や責任を果たし、人と協働しながら社会貢献することができる子 社会の矛盾や不合理、差別に目を向け、高い人権意識をもって自由で平和な社会を築こうと行動できる子 自分の夢や志をもち、その実現に向けて前向きにかつ着実に行動できる子				

小1（1年） 小2（2年） 小3（3年） 小4（4年） 小5（5年） 小6（6年） 中1（7年） 中2（8年） 中3（9年）

取組・活動		<蜂ヶ岡中学校の取組>						
<常磐野小学校の取組>		<ul style="list-style-type: none"> 児童理解と温かい集団作りを意図した取組実践、児童指導記録の作成と共有及び事例研修による学び 学習規律ときまりの徹底による規範意識の醸成 生徒指導の3機能を生かした授業づくり 問題行動への組織的な対応、情報の共有から行動の一元化、攻めの生徒指導の実践 月1回の生徒指導部会の充実 子どもとのふれあいの場をより多くもつ 保護者との連絡を密にする。関係機関との連携。SSWやSCの有効な活用。 						
<嵯峨野小学校の取組>		<ul style="list-style-type: none"> 安心・安全で友達と仲良く過ごせる環境づくり。年2回の「いじめアンケート」「クラスマネージメントシート」を実施・検討・対策を考え行動に移す。 教科横断で主体的・対話的・深い学びの実現を目指す授業改善の取組の充実。 挨拶ができる、約束が守れるなど基本的な態度を大切にする。「嵯峨野小学校のきまり」・「目指そう！けじめのあるさがのっ子」・「校舎図の遊び場所」・「遊具場の遊び方」の各学級掲示、やりきる指導。 児童会、委員会との連携。毎月の生活目標。委員会も生活目標をもとに実践。 連絡体制・緊急事態マニュアルの徹底。個だけではない、学年主任・生徒指導主任を中心とした組織的な生徒指導。月1回の生徒指導部会での情報共有。 保護者、地域との連携。通級指導やスクールカウンセラーの有効な活用。 						
<中学校ブロックとしての取組>		<蜂ヶ岡中学校ブロックにおける生徒指導全体計画及び道徳教育全体計画の実践>						
		<ul style="list-style-type: none"> みんなのきまりについて、3校で見直し、共通の項目を決めて明記し実践する。 児童会活動、生徒会活動を活性化し、あいさつ運動の取組を同時に実践する。 夏季合同研修会などで、生徒理解や不登校・いじめの対応といったテーマを決めて教職員が研修を深める。 全国学力学習状況調査の質問紙を重視し、児童生徒の実態や課題を交流すると共に課題解決に向けた取組を共に考える。 合同の学校運営協議会の協力を求めながら、地域の行事やボランティア活動などを積極的に推進する。 道徳教育の全体計画について検討し、9年間を見通したカリキュラムを作成する。小小は共通のものとし実践する。 生徒指導部の合同の会議をより多くもつようにし、情報交換を密にする。 						

<中学校ブロックとしての取組>		蜂ヶ岡中学校ブロックにおける生徒指導全体計画及び道徳教育全体計画の実践					
		<ul style="list-style-type: none"> みんなのきまりについて、3校で見直し、共通の項目を決めて明記し実践する。 児童会活動、生徒会活動を活性化し、あいさつ運動の取組を同時に実践する。 夏季合同研修会などで、生徒理解や不登校・いじめの対応といったテーマを決めて教職員が研修を深める。 全国学力学習状況調査の質問紙を重視し、児童生徒の実態や課題を交流すると共に課題解決に向けた取組を共に考える。 合同の学校運営協議会の協力を求めながら、地域の行事やボランティア活動などを積極的に推進する。 道徳教育の全体計画について検討し、9年間を見通したカリキュラムを作成する。小小は共通のものとし実践する。 生徒指導部の合同の会議をより多くもつようにし、情報交換を密にする。 					

キャリア教育を軸とした取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

夢と誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く力の育成

- ・主体的に学びに向かう子ども（主体性）
- ・社会の一員として自己の責任を果たす子ども（社会性）
- ・未来に向けて夢や志を持ち、実践する子ども（実践力）

学年または学年区分ごとにめざす姿								
・自分の考えをみんなの前で話すことができる。 ・準備や後始末、時間などのきまりを守って行動する。 ・大きくなったらこうしたい、こうなりたいという自分の願いや思いをもつことができる。	・自分のよさをみつけ、友達のよさを認め、励まし合って活動する。 ・日常の生活や学習が将来の生き方と関係があることに気づくことができる。	・あこがれの職業をもら、今やるべきことを考えようとする。 ・身近な産業・職業の様子や変化が分かり、将来の夢や希望をもって学習・活動に取り組むことができる。 ・思いやりの心と集団生活の向上を目指して、気づき、考え、行動する。	社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等を考えさせ、目標を立てて計画的に取り組む態度を身につけ、進路の選択・決定をする					
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）

取組・活動	小学校の取組	自分の住む地域を探検する活動を通して、いろいろな人と関わる楽しさを味わう。	スーパーマーケットを見学し、そこで働く人に話を聞いたり、お客様にインタビューしたりする活動を通して社会とのつながりに気付く。	2分の1成人式や、ものづくり体験学習を通して、自分のよさをふりかえり、将来の自分の夢について考える。	スチューデントシティ学習を通して、いろいろな仕事の様子がわかり、将来の働き方について考える。	蜂ヶ岡中学校のオープンスクールや部活動体験に参加し、進学後への希望をもつ。委員会や運動会係活動など集団としてのよりよい向上を目指して考え、行動する。	<蜂ヶ岡中学校の取組>キャリア講話により、仕事を知り、自己未来の創造の一歩とする。	生き方探究チャレンジ体験事業保幼交流ぶんぶんワールド赤ちゃん交流
<中学校ブロックとしての取組>蜂ヶ岡中学校ブロックにおけるキャリア教育全体計画の実践								

学びの約束・ルール

項目	小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
聞き方・話し方	話をする人の方を見て聞く 声のものさしを意識して話す 発表するときは口を開けてはっきりと話す	頷くなどして自分の考えと比べながら聞く 相手や場にあった話し方をする 友達の考えに付け足したり質問したりして話す	必要に応じてメモを取りながら聞く 目的や意図を明確にして話す 話し合ったことをまとめたり要約したりして話す	正しい姿勢で自分の考えと比べながらメモを取るなどして聞く 相手の意見や考えを受けて、自分の考えを的確にわかりやすく話す					
書き方・ノート作り	正しく丁寧な字で書く 行をかえて見やすく書く	大事なところは線を引いたり色を変えたりして書く マス目や行を程よく開けて見やすく書く	丁寧な字で見やすいノートを作る 絵や図、吹き出しなどを適切に使いながらわかりやすくまとめる	学習内容を整理し、見直しに活用できるノート作りをする 学習のポイントや大切だと感じたことを付け加えるなどして見やすくわかりやすくまとめる					
挨拶と言葉遣い	誰に対しても挨拶や返事を大きな声でする 「さん」を付けて友達を呼ぶ 友達の気持ちを考えた言葉づかいをする		誰に対しても気持ちの良い挨拶や返事をする 友達を呼び捨てにしない 自他の人格を尊重するために、正しい言葉づかいをする	場の状況や相手の状態を考えて気持ちの良い挨拶をする 敬語を適切に使って正しい言葉づかいで話す					
目指す家庭学習	学習時間のめやす 15~30分 ○宿題 ・音読 ・漢字、計算（ドリル・プリント）	学習時間のめやす 45~60分 ○宿題 ○自主学習 ・音読 ・漢字、計算（ドリル・プリント）	学習時間のめやす 75~90分 ○宿題 ○自主学習 ・音読 ・漢字、計算（ドリル・プリント）	学習時間のめやす 2時間~3時間 ○宿題 ○自主学習 ・教科書、資料集、プリント活用し予習復習 ・ドリルを使った基礎固め ・ワークを使った復習 ・定期テストへ向けた学習 ・進路実現に向けた3年間の総復習 ・興味あることの発展学習					

英語教育を軸とした取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

「聞くこと」簡単なメッセージや会話を聞き取り理解することができる。「読むこと」平易な英語を読んで概要や要点、情報を読み取ることができる。

「話すこと」身近な話題、興味関心のある事柄などについて簡単なやりとりがたり、自分の意見やその理由を簡単に話したりできる。

「書くこと」自分が必要とする事柄や身近な事柄について簡単な意見や感想、メッセージなどが書ける。

学年または学年区分ごとにめざす	自分や身の回りのごく限られた話題について話しての意向を理解したり気持ちを伝えたりしようとする。	身近で簡単な話題について話しての意向を理解したり自分の考えを話したりできる。アルファベットの文字を読んだり書いたりできる	義務教育卒業時につけたい力に同じ					
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）

取組・活動 <小小連携の取組>

(全学年) ウォーミングアップタイム (朝の帯時間)・イングリッシュフライデー (毎週金曜)

給食時間の英語放送

(教員) カリキュラムの交流と作成 管外視察 研究大会への参加

<嵯峨野小学校の取組>

育成学級

「にじいろ商店

街でスタンプラ

リーをしよう」

(5~1月)

1年

How many クイ

ズをしよう!

(1月)

What fruits?

パフェをつ

くろう

(1月)

Let's try1

Unit 8

What's this?

(1月)

Let's try2

Unit 8

This is my

favorite place.

(1月)

We Can!1

Unit 7

Where is the

treasure?

(1月)

We Can! 2

Unit 8

What do you

want to be?

(1月)

<常磐野小学校の取組>

育成学級

「えいごであ

そぼう」(11月)

1年

「なにができる

かな」(12月)

「オリジナ

ルちょうち

ょをつくろ

う」(9月)

「オリジナ

ル絵本を作

ろう」(1月)

“I like apples.”

「自己紹介をし

よう」(6月)

“What do you like?”

「好きなものポスタ

ーを作ろう」(9月)

“What's this?”

「クイズ大会をしよ

う」(1月)

“What do you

want?”

「アルファベッ

ト辞典を作ろ

う」(7月)

“Where do you

want to go?”

「おすすめの国

を友だちに紹介

し合おう」

(10月)

“What do you

want to be?”

「『夢宣言』を

しよう」(1月)

<中学校ブロックとしての取組>

小中合同主任会(夏季休業中) 授業参観(校内研 休日参観等の機会に)

中学校教師の出前授業

<蜂ヶ岡中学校の取組>

◎聞くこと

・1年生では交通情報などの初步的な語彙や表現を用いた日常的な英文を聞いて主な内容を聞き取らせることから始め、学年が上がるにつれて議論での主張や外国の文化についての話など難易度を段階的に上げ、情報を詳細かつ正確に聞き取らせる。

・正確さや詳細に聞き取ることを段階的に意識させ、友達の自己紹介や思い出などの発表を聞きメモをとらせる。

・ALTの指示を聞いて、理解し活動させる。

◎読むこと

・初歩的な語彙や表現で書かれた物語や紹介文から、段階的に難易度を上げ、雑誌の記事や伝記を読む中で、その内容や書き手の意向を整理しながら正確に読み取らせる。

◎話すこと

・初歩的な語彙や表現を用いて、自分自身のことや体験について発表したり短い会話をさせることから始め、段階的に問答をして会話を継続したり、経験や思い出をまとめた内容でスピーチしたり、聞いたり読んだり聞いたりした内容について自分の持った感想や賛否の意見を言わせる。

◎書くこと

・シンプルで短い文で自分の自己紹介を書かせることから始め、段階的に書く英文の量や長さを増やしたり、文章の構成やまとまりを意識させたりしながら、読んだり聞いたりした内容に対して自分の考えを書かせたり、夏休みや修学旅行で体験したこと書かせる。